

## 令和2年2月鳥取県臨時教育委員会

日時 令和2年2月20日(木)

午前9時～9時30分

### 1 開会

○山本教育長

ただいまから令和2年2月臨時教育委員会を開会します。よろしくお願いします。

### 2 日程説明

○山本教育長

それでは最初に、教育総務課長から本日の日程説明をお願いします。

○片山教育総務課長

本日は、議案4件となります。ご審議よろしくお願いします。

○山本教育長

それでは、議事に入ります。本日の議事録署名委員は、佐伯委員と鱸委員をお願いします。まず、森田次長から、議案の概要説明をお願いします。

○森田次長

議案第1号については、教育委員の辞職の同意についてです。佐藤委員から辞職願が提出されましたので、委員の同意を諮るものです。

議案第2号に関しては、これからの時代における本県の特別支援教育の在り方について、鳥取県教育審議会に諮問するものです。議案第3号については、議案第2号の諮問を受けて、審議します鳥取県教育審議会の専門部会の委員を選任するものです。

議案第4号については、令和新時代の本県高等学校教育の在り方について、鳥取県教育審議会に諮問するものです。

### 3 一般報告

○山本教育長

私の一般報告ですが、新型コロナウイルスの感染拡大ということで、国内感染の早期から、もう国内流行にかかるような、そんな時期になっておりまして、当面、学校、保護者等に改めて注意喚起のチラシを作って配布させていただいているところです。その中には、風邪等の状況が出たら休めということに記載しておりますし、必ず、医療機関に直接行くのではなくて、まず、センターに相談した後に指示を受けて、病院に行くといったことを

改めて注意喚起しております。そしてまた、例えば県内で出た場合、生徒に感染者が出た場合の学級閉鎖や休校等、そうしたことに対する方針でありますとか、あるいはこれから入試の時期を迎えます高校入試をどうするのか、現段階では予定どおりの実施ということアナウンスしておりますが、その実施方法あるいは、救済の措置の方法等について今、検討を進めているところでして、まとめ次第これも情報提供させていただこうと思っています。私からは以上です。

#### 4 議事

##### ○山本教育長

本日は、4件の議案がございますが、議案第1号と、議案第3号は、これは人事の案件になりますので、非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。(同意の声)

そうしますと、少し議案の順番を変えることになりますが、公開の案件からお諮り申し上げたいと思います。初めに、議案第2号について、担当課長から説明をお願いします。

**【議案第2号】** これからの時代における本県の特別支援教育の在り方に関する(諮問)について(公開)

##### ○山本特別支援教育課長

諮問文、諮問理由については、次のページ以降にありますので、ご覧いただければと思います。よろしく願いいたします。

##### ○山本教育長

これまで何度かご協議いただいて、この諮問文で本日議決いただければ、本日子定しております教育審議会に諮問させていただくという段取りにさせていただいておりますが、いかがでしょうか。ご質問あるいは、ここはというところがございましたら、お願いします。

##### ○若原委員

何か変わったところはないですか。

##### ○山本教育長

特別支援のほうは変わったところはないですね。鱸委員もよろしいでしょうか。(特になし) それでは、特にご意見等ございませんようですので、議案第2号は、原案のとおり決定したいと思います。

**【議案第4号】** 令和時代の本県高等学校教育の在り方について(諮問)(公開)

##### ○酒井高等学校課長

この諮問の内容については、ほぼ色々ご審議いただいたとおりですが、一点だけ、5ページをご覧ください。上から6行目のところです。「地域の将来を支えていくことのできる人材を育成するという視点が大切となります。」それに続くところで、「その際には、従来の意識を変革し、これまで以上に地域や家庭、PTA等とともに取り組むという、本県ならではのふるさとキャリア教育の推進が求められます。」ここを追加いたしました。

理由は、このふるさとキャリア、その下のほうに検討の観点に挙げているんですが、やはり学校だけで行うというイメージが、ぱっと読まれた方に付いてしまう。やはり、ふるさとキャリア教育というのは、家庭の意識も変わっていかないと生徒が県内に残ってくれませんし、地域が支えながらやるのが、今回のふるさとキャリア教育ですので、その辺りを明確にさせていただいたところです。その他は変更ございません。

○山本教育長

それでは、ただいまの説明について、質問ご意見等ございましたら、お願いします。

○足羽次長

検討の観点は変えておりませんので、そこの部分を少し、諮問文のところにそうした意図が分かるように、学校教育はもちろんながら、それプラス、家庭や地域あるいは産業界等も巻き込んで、将来の鳥取県を担う人材育成に資するような在り方を検討していただきたいという、そこを少し説明を加えたところです。

○山本教育長

いかがでしょうか。

○若原委員

関係人口というような一種のはやり言葉かもしれませんが、鳥取県の県外にいる方、応援団みたいな方を増やそうという、多分そういう趣旨のこともあると思うんですけども。

○山本教育長

例えば、県外での同窓会みたいなものを活用するとかいうこと等は含まれてくると思います。あるいは、大学生に入ってきてもらって、そこで地域課題と一緒に学ぶみたいな取組も今は少しずつではやっています。その他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(特になし) それでは、議案第4号について、原案のとおり決定したいと思います。

○山本教育長

続きまして議案第1号に入りますが、人事にかかる案件ですので、関係課長以外の方は席を外してください。

【議案第 1 号】鳥取県教育委員会委員の辞職の同意について（非公開）

【議案第 3 号】鳥取県教育審議会学校等教育分科会特別支援教育部会委員の任命について（非公開）

○山本教育長

それでは、その他に委員方から何かございましたら、ご発言をお願いします。よろしいでしょうか。（特になし）それでは、本日の臨時教育委員会は、これで閉会いたします。